

Plan

子どもの実態

- ① 仲良く元気に学習や遊びに取り組める子が多い。
- ② 課題を見つけて主体的に学ぶ姿勢が弱い。
- ③ 運動や友だち作りで経験不足な面が見られる。

学校経営ビジョン

- ① 基礎・基本の定着を図り、伸びる力を一層伸ばす学校
- ② 心身の健康や安全を最優先し、お互いを認め高めあう学校
- ③ 郷土を大切にし、地域と共に創る学校

須坂市の教育基本方針

- ① 全教育活動を通して、豊かさたくましさをもった児童・生徒の育成
- ② 児童・生徒の個性と創造力の育成
- ③ 人間尊重の心情の育成
- ④ 国際性をもって平和を愛する児童・生徒の育成
- ⑤ 郷土に親しみ、郷土の発展に貢献する児童・生徒の育成

保護者・地域の願い

- ① わかる授業と定着を図る家庭学習の充実
- ② いじめのない、毎日通いたくなる、明るく楽しい学校
- ③ 地域に学び、地域に育ち、地域を愛する子ども

学校教育目標

柘の木のように  
深く根を張り 幹太く  
枝葉ゆたかな人

学校を取り巻く環境

- ① 恵まれた学習環境(臥竜公園, 動物園, 博物館)
- ② 恵まれた自然環境(臥竜山, 百々川, 緑地公園)

願う子どもの姿

心もからだも  
たくましい子ども

人やものを  
大切にする子ども

よく考える子ども

Do

指導の重点① 体力づくり

- ① 1年間を通して体力づくり 毎週火曜日は全校運動 マラソン大会への取り組み
- ② 日常に活かせる体育の授業 楽しみながら筋力アップ
- ③ 6年間を見通した保健指導と食育計画

指導の重点② あいさつで関係づくり

- ① 児童会など自分たちで発信するあいさつ運動
- ② 地域やPTAと連携したあいさつ運動
- ③ あいさつの意味づけと人権感覚を磨き、人とのかわりを大事にした指導

指導の重点③ 学びづくり

- ① 子どもの知的好奇心に響く授業づくり
- ② 体験的な学習活動を通して自分の思いや考えを伝え合う言語活動の充実
- ③ 授業内容と連動し、家庭と連携する家庭学習の充実

生徒指導の重点

- ① 学校・地域において、自分からあいさつや返事ができる子どもの育成
- ② 認め合い、支え合う学級・学年を築くための人間関係づくりの充実
- ③ 一人ひとりの子どもの理解を深めるための客観的調査を活かした学級づくり

全校研究テーマ

追究することを楽しむ子どもを育てる

教科・道徳等の指導の重点

国語	単元を貫く言語活動による「話す聞く力」「読む力」の育成
社会	単元を貫く問いの設定と事象の意味を実感ある言葉で語る力の育成
算数	数学的に表現したり思考の過程を読み取ったりする力の育成
理科	考察の言語化、既習事項との関連付けや説明する力の育成
生活	気づきの質を高め、活動や経験を通して振り返り表現する力の育成
音楽	「共通事項」を支えとした音楽表現を工夫する力の育成
図工	表したいことを見つけ、友と交流して豊かに表現する力の育成
体育	個のめあてを共有し、友の動きを言葉にして認め合う力の育成
家庭	自分の考えを言葉や図に表現し、説明できる力の育成
外国語	外国語の音声や表現に親しみ、コミュニケーションを図る体験の充実
道徳	自分の考えを深め、成長を感じられる話し合いの工夫
特活	異年齢集団による交流や体験活動からの発表・まとめの活動の充実
総合	探究的な学習を通して問題解決を図る場面や活動の設定

特別支援教育指導の重点

- ① 保護者や関係機関との連携を深め、一人ひとりに適した指導
- ② 原学級等との関わりを大切にし、特別支援学級に対する理解の浸透
- ③ 通常学級における特別な教育的支援を要する子どもに対する指導

校内研修の工夫と充実

- ① 主体的に追究し、学ぶことを楽しむ子どもの育成を目指した重点研究(社会, 算数, 総合・生活)
- ② 客観的調査を活かした学級づくりや個別指導に関わる研修会の実施
- ③ 非違行為防止・人権教育・保育実習・地域探訪等, 参加型研修の実施

Check 客観的調査と分析

- ・ 総合学力調査・全国学力学習状況調査
- ・ いじめアンケート(6月,11月)
- ・ QU検査(5月,11月)
- ・ 児童・保護者アンケート(11月)

Action 見直しと改善

- ・ 調査結果の分析と具体的な改善方向の公表
- ・ プロジェクトチームの答申